

20字 x 20行 = 400字

第 1 頁

私と日本語との物語

ほかの学生と違って、英語ではなく日本語を勉強している高校生の私は、よく友達に「日本語を勉強するま、かけは何ですか」と聞かれて、そんな時、以前の私ならま、と緊張して、何を答えていいか分からないうです。

実は、日本語の勉強を始めたのは特別な理由がなく、ただ偶然なのです。中学生の時、学校では日本語学生を選ぶための選抜試験があります。私は「日本語を勉強？他の人と違ってか、こいいじゃないか」と思って、やってみようという思いを持って試験に出ました。思いがけず、私は合格しました。こうして、日本語を勉強しはじめました。

最初に、日本語に特に深い興味の持たない私は、ただ他の人と違うのが萌した新鮮な感じを持って日本語を勉強したのですが、勉強すればするほど、目標がありませんから日本語を勉強する意義が見付からなくなりました。ですから、その時の私はずっと「本当に日本

20字 × 20行 = 400字

第 2 页

語そのものが好きですか」と自問しました。

それから、私は有名な日本の映画を見たり、

おもしろそうな本を読んだりして、日本語に

本当の興味を持つようになりしました。最初の

5 私はただ新鮮な感じを求めたのですから、日

本語勉強のおもしろさを軽視しました。でき

からず、と日本語の学び方があまり分かりま

せんでした。

今では、私はテキストだけでなく、日本語

10 の新聞を読んだり、日本のアニメを見たりす

ることによって日本語を勉強しています。日本語を

通って日本文化が分かるようになると、時に

日本語で小説やエッセーなどを書いて、この

世界の以前おろそかにした部分を再認識する

15 のは、おもしろいことではないかと思っています

ます。日本語は私の先生みたいに、何かを勉

強するとき必要なバッチを教えて、新しい領域

を紹介してくれました。

ですから今では、誰かに日本語を勉強する

20 まっかけについて聞かれれば、私はまっ

20字 × 20行 = 400字

第 3 頁

笑 ん び 、 日 本 語 と の 物 語 を 教 え て あ げ ま す 。

5

10

100%

15

20